

キラリふじみ・コンサートシリーズ
ニューイヤーコンサート2018

ベートーヴェン ● チェロ・ソナタ第5番ニ長調 Op.102-2

コダーイ ● ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 Op.7

ブラームス ● ピアノ四重奏曲第1番ト短調 Op.25



Mariko Hara Haselsteiner

原ハーゼルシュタイナー麻理子〈ヴァイオリン〉

©大窪道治



©藤本史昭

Kazuhiro Yamane

山根一仁〈ヴァイオリン〉



Pieter Wispelwey

ピーター・ウイスベルウェイ〈チェロ〉

©Carolien Sikken

KIRARI FUJIMI NEW YEAR CONCERT 2018

2018. 1 / 13 Sat. 14:00 start

富士見市民文化会館キラリふじみ
メインホール

Yuya Tsuda

津田裕也〈ピアノ〉

©大窪道治



Mari Sato

佐藤麻理〈ピアノ〉

©藤本史昭



K I R A R I F U J I M I
NEW YEAR CONCERT 2018

ニ
ュ
ー
イ
ヤ
ー
コ
ン
サ
ー
ト
2
0
1
8



©Benjamin Ealovega

毎年、アーティストが腕を競い合う独自の魅力を放ってきたキラリふじみのニューイヤーコンサートに、今回は世界のチェロ界を牽引するトップランナー、ピーター・ウイスベルウェイが出演。日本の若手、精鋭たちとがっぷり四つに組んだプログラムを用意することができた。

コンサートは、進境著しいピアノの津田裕也が、ベートーヴェン後期のチェロ・ソナタでウイスベルウェイと共演する《第5番 二長調》で幕を開ける。日本人らしい奥ゆかしさを現在に伝える貴重なピアニストでもある津田が、ベートーヴェンとウイスベルウェイという聳えたつ巨大な岩山とどう対峙し、自己の世界を表現するか、ウイスベルウェイとの深い対話に注目だ。

続いては、キラリふじみですすでにお馴染み、ヴァイオリンの山根一仁が登場。コダーイの「デュオ」に初挑戦する。山根とウイスベルウェイ

のデュオは、日本ではなかなか聴けないスリリングな熱い火花が舞台上で飛び交うに違いない。若き山根がクールに仕掛け、大人ウイスベルウェイがパッションを漲らせ熱く応えるという通常とは逆の展開も期待できそう。巨匠ぶらない巨匠の面目躍如たる姿と、ミュンヘンでさらに磨きをかけている日本の俊英が丁々発止に切り結ぶ25分の熱いドラマに乞うご期待。

後半はシェーンベルクがオーケストラ曲に編曲するなど、ブラームスの初期作品としては《ピアノ協奏曲第1番》と並んで有名、魅力的な内容を持つ傑作《ピアノ四重奏曲第1番》。ひときわ有名で血湧き立つ躍動感溢れる終楽章のみならず、1、2楽章に籠められた若きブラームス特有の熱き想いや世界観、第3楽章の深い抒情を、ウイスベルウェイに導かれ日本の精鋭3人がどこまで深く表現できるかいまから楽しみだ。ウィーンにベースを置き、ヨーロッパ各地で活躍するヴァイオリンの原麻理子、ピアノの佐藤麻理は、きっとその空気感を独自の視点からしっかり表現してくれるに違いない。

日本の俊英が、ウイスベルウェイという、強い主張と個性を持つパッションイットな巨匠と交わり、どのような化学反応を起こすことができるか。新年早々、話題沸騰のコンサートをお見逃しなく。

西巻 正史

トッパンホール プログラミング・ディレクター

Profile

Pieter Wispelwey

ピーター・ウイスベルウェイ
violoncello

オランダのハーレム生まれ。ディッキー・ブッケ、アンナー・ビルスマ、ポール・カツ、ウィリアム・ブリスらの薫陶を受ける。1992年、優れた若手オランダ音楽家に贈られるオランダ音楽賞をチェリストとして初めて受賞。

ソリストとして、ボストン交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、BBC交響楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団といった世界中の主要なオーケストラと共演。現代のチェロ界において最もカリスマ性のあるリサイタリストのひとりとの呼び声も高く、古楽器とモダン楽器との境を軽々と超え、JSバッハから自身のために書かれた作品まで広範なレパートリーで世界の聴衆を魅了している。

ウイスベルウェイにとっていま日本のホームグラウンドとも言うべきトッパンホールには、2008年にシリーズ〈チェロ最前線〉で初登場。09年、11年には無伴奏チェロリサイタル、また14年には自身が編曲をしたシューベルト《幻想曲ハ長調》を含むプログラムで快演を聴かせた。

演奏曲

ベートーヴェン——チェロ・ソナタ第5番 二長調 Op.102-2
●ピーター・ウイスベルウェイ (Vc) ●津田裕也 (Pf)

コダーイ——ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 Op.7
●山根一仁 (Vn) ●ピーター・ウイスベルウェイ (Vc)

ブラームス——ピアノ四重奏曲第1番 短調 Op.25
●山根一仁 (Vn) ●原ハーゼルシュタイナー麻理子 (Vla)
●ピーター・ウイスベルウェイ (Vc) ●佐藤麻理 (Pf)



©MURATA

Kazuhito Yamane

山根一仁
violin

桐朋学園大学を経て、ミュンヘン音楽演劇大学に留学中。10年中学校3年で第79回日本音楽コンクール第1位。11年第60回横浜市文化賞文化・芸術奨励賞最年少受賞。12年岩谷時子音楽文化振興財団「Foundation for Youth賞」、16年青山音楽賞新人賞、第26回出光音楽賞受賞。これまでに秋山和慶、井上道義、大友直人、高関健、山田和樹らの指揮で国内外の著名オーケストラと共演。14年と16年にキラリふじみコンサートシリーズに出演し、圧倒的な演奏で魅了した。富岡萬、水野佐知香、原田幸一郎らに師事。



Mariko Hara Haselsteiner

原ハーゼルシュタイナー 麻理子
viola

2007年桐朋学園大学卒業。09年ジュネーヴ音楽院首席卒業。13年ケルン音楽院卒業。ケルンを拠点に欧州各地の著名音楽祭に多数出演。ドイツのモーツァルト協会「ヤングアーティスト」にヴァイオリストとして初めて選ばれる。バンドネオンの三浦一馬らと結成した「トリオ・マリーナ」のメンバーとして、16年トッパンホール〈ニューイヤーコンサート〉に出演。同年トッパンホール15周年室内楽フェスティバルにも連日登場。16年には、キラリふじみのニューイヤーコンサートでも存在感豊かな演奏で魅了した。今井信子、アントワン・タメステイ、ステイーヴン・イッサーリスらに師事。



©Chromatic Studio

Yuya Tsuda

津田裕也
piano

仙台市出身。東京芸術大学、同大学院修士課程首席修了。11年ベルリン芸術大学を最優秀の成績で卒業。2001年第70回日本音楽コンクール第3位。07年第3回仙台国際音楽コンクール第1位。11年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。ソリストとしてベルリン交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。現在、東京芸術大学講師。ピアノをバスケル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、淡谷るり子らに、室内楽をゴールドベルク山根美代子、田中千香土、河野文昭、山崎伸子らに師事。



©藤本尚樹

Mari Sato

佐藤麻理
piano

ウィーンのパiano四重奏団 Stratos Quartett メンバー。東京芸術大学、ウィーン国立音楽大学を経て、同大学院マギスターディプロム修士課程首席修了。12年ブラームス国際音楽コンクール第1位。13、14年と秋山和慶の指揮でブラームスのピアノ協奏曲を演奏。広上淳一らの指揮で広島交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団等と共演。16年ピネロロ・トリノ国際室内楽コンクール1位。17年アメリカ M-Prize 国際室内楽コンクール3位。18/19年度 NASOM オーストリア外務省推奨アーティスト選出。現在ウィーンを拠点に活動中。岡田敦子、アヴォ・クムジャン、室内楽をヨハネス・マイスルに師事。

チエロ界の巨匠、降臨。ウイスベルウェイ、日本の俊英を鼓舞。一期一会の共演が実現！

キラリふじみ・コンサートシリーズ ニューイヤーコンサート 2018

2018年1月13日 [土] 14:00 start <13:30 開場>

チケット [全席指定]

一般	3,500 円
一般ペア	6,500 円
シニア (65歳以上)・大学生	2,500 円
高校生以下	2,000 円

- *身体障害者手帳をお持ちの方 2,500 円 (窓口のみ)
- *未就学児童の入場はご遠慮ください。
- *開演後のご入場は、指定された席にご案内できない場合がございます。

● チケット発売開始

2017年10月14日 [土]

● チケット購入方法

- 1— キラリふじみ 窓口 午前9時～午後9時
- 2— オンライン予約 <http://www.kirari-fujimi.com/>
発売初日は10時から
- 3— 電話 049-268-7788 午前9時～午後10時
発売2日目以降より

● 託児サービス：小さなお子様を、開場時間より終演までお預かりします。
<対象> 1歳以上・未就学児 / 定員5名(申込順) / 料金500円
締切：12月23日(土・祝) / 申込：キラリふじみ 049-268-7788

取扱い・お問合せ

富士見市民文化会館キラリふじみ

〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬 1803-1
TEL 049-268-7788
<http://www.kirari-fujimi.com/> (WEB予約、販売あり)

キラリふじみ・コンサートシリーズとは

芸術監督と五人のアソシエイト・アーティストと共に舞台芸術を創作し上演する富士見市民文化会館キラリふじみが、上質なコンサートをプロデュースするトップンホールの西巻正史氏と共に、実績や才能豊かなアーティストを招聘し、キラリふじみオリジナルの良質なコンサートをお届けするシリーズです。

関連プログラム

公開リハーサルへのご招待

出演アーティストが本番さながらに熱のこもった演奏を繰り広げる公開リハーサルに、小さなお子様連れのみなさまをご招待いたします。お子様とともに、世界的なアーティストたちの演奏をお楽しみください。

日時	2018年1月12日 [金] 13時30分～14時15分 (予定)
会場	メインホール
対象	未就学児(2名まで)と保護者1名
定員	50組 (応募者多数の場合は抽選)
申込期間	10月14日 [土]～12月23日 [土・祝] 必着
申込方法	専用の申込用紙にご記入の上、 郵送、FAXまたは直接来館にて。

申込用紙はキラリふじみのホームページからダウンロードできます。

*
プログラムの詳細は、当館HPまたは
専用の申込用紙をご覧ください。

企画：西巻正史 企画協力：株式会社トップンホール 主催：公益財団法人キラリ財団 デザイン：松井雄一郎 平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

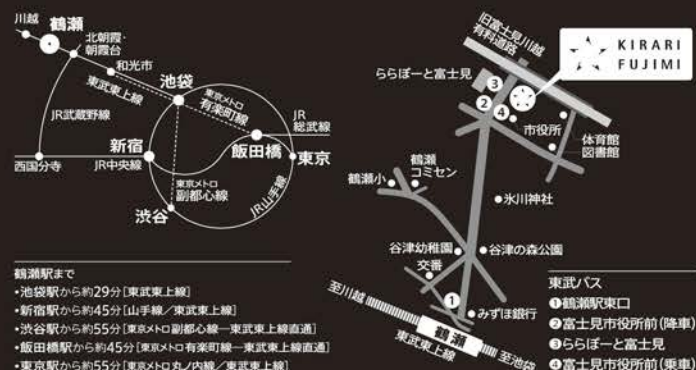


交通のご案内

電車 ● 最寄駅＝東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より準急で29分。東口より徒歩20分。東口バス乗り場(暫定広場)から東武バス「ららぽーと富士見」行き、または市内循環バス「富士見市役所」行きのご利用が便利です。乗車時間約5分。バス停から徒歩約3分。「志木」「ふじみ野」各駅からも「ららぽーと富士見」行きバスが出ています。

お車 ● 富士見川越バイパス「富士見市街出口」を降りてすぐ。富士見市役所隣り。駐車場(無料)は台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

MAP



トップンホール 公演情報
トップンホール ニューイヤーコンサート 2018
ピーター・ウィスベルウェイ [チェロ] 無伴奏
2018年1/10 [水] 19時開演

お問合せ トップンホールチケットセンター TEL 03-5840-2222
料金 一般 6,000 円 学生 3,000 円

曲目 J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第5番 ハ短調 BWV1011
ブリテン：無伴奏チェロ組曲第3番 Op.87
コダーイ：無伴奏チェロ・ソナタ Op.8